

牛群検定の利活用などについて、解説記事を掲載しています

- 1 デーリィマン7月号 デーリィマン社
牛群検定40年の軌跡1 牛群検定と後代検定は改良の両輪
新連載！凍結精液の実用化から30年間を要した国産検定済み種雄牛づくりを、牛群検定の立場から解説しています。
- 2 全酪新報7月1日号 全国酪農協会
①牛群検定ワンポイントレッスン その25 育成牛の検定加入
育成牛を牛群検定に加入させると、どんなメリットがあるかを解説しています。
②都府県の日乳量、過去最高記録
5月期の牛群検定成績が過去最高となりました。
- 3 酪農ジャーナル7月号 酪農学園大学エクステンションセンター
牛群検定だより（第16回） 未經産牛（育成牛）の検定加入のすすめ
都府県における未經産牛の検定加入に関するシステムを紹介します。
- 4 L I A J ニュース5月号 （一社）家畜改良事業団
新しい牛群検定成績表について（その36）子牛は足りていますか？生産雌牛情報の活用
子牛は次代を担う後継牛です。何頭の子牛を生産すれば良いか、牛群検定成績から解説します。

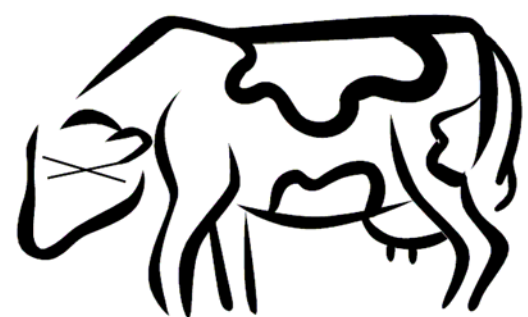
暑い暑い夏がやってきました！人も牛も健康管理にご用心！

飼料を発酵させて消化する乳牛は発酵熱という宿命を持ちます。言わば、湯タンポを体内に持っているようなもので、夏場にとりわけ弱い家畜です。どうしても粗飼料の食い込みが悪くなり、繁殖障害、乳房炎、アシドーシス、蹄病などが増えてしまいます。なんとか、健康を保ったとしても、夏バテ気味であれば乳量の減少、乳成分の低下、体細胞数の上昇といったことが発生します。牛群検定成績表でこういった事象が起きていたら、要注意です。暑熱対策を再度見直して下さい。

送風扇にホコリが詰まっていますか？
風通しを遮っていませんか？
飲水は十分ですか？
サイレージが牛舎で2次発酵していませんか？
ミストが強すぎて床が濡れていませんか？ など



暑くて、暑くて
病気になっちゃう



夏場の乳脂率に悩んでいる検定農家は一度確認してみてください！

上述のような暑熱対策をいくら頑張っても、夏季の乳脂率がどうしても3.5%を下廻ってしまうという農家が時々あります。こういった農家は一度遺伝情報である右記の牛群改良情報を確認してみてください。例のように乳脂率の遺伝的能力が組合平均や県平均より、明らかに下廻っていることがあります。こういった場合は、夏場の暑熱対策だけでなく、遺伝的な改良が必要になります。国産種雄牛Top40から乳成分のバランスの良い種雄牛を選んで交配し、雌牛が生まれたら後継牛として育成してください。

牛群改良情報は「繁殖台帳Webシステム」からいつでも確認することができます。

牛群改良情報（農家情報）

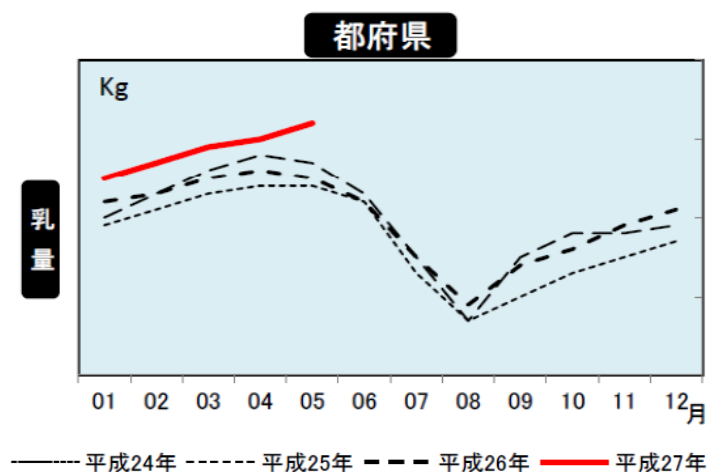
推定育種価(E BV)・推定生産能力(E P A)の平均（上段:E BV 下段:

E B V E P A	頭 数	乳 量 (kg)	乳脂量 (kg)	乳脂率 (%)	蛋白質量 (kg)	蛋白質率 (%)	無脂固形 分量 (kg)	無脂固形 分率 (%)	体細胞 スコア
あなたの牛群	12	+891 +1268	+18 +27	-0.16 -0.20	+20 +1	-0.09 -0.09	+70 +105	-0.07 +0.01	2.41
あなたの組合	460	+361 +469	+9 +12	-0.04 -0.05	+11 +1	+0.00 +0.01	+33 +43	+0.02 -0.02	2.34
A 県	4,073	+337 +417	+8 +10	-0.05 -0.04	+10 +13	-0.01 +0.00	+29 +36	+0.00 -0.03	2.34
北 海 道	321,740	+410 +483	+11 +14	-0.04 -0.04	+13 +15	+0.00 +0.00	+36 +43	+0.00 -0.05	2.33
都 府 県	139,335	+364 +448	+10 +12	-0.04 -0.04	+11 +13	-0.01 +0.00	+31 +39	-0.01 -0.02	2.33
全 国	461,075	+396 +472	+11 +13	-0.04 -0.04	+12 +15	+0.00 +0.00	+34 +41	+0.00 -0.04	2.33

5月期で都府県の過去最高乳量を更新

バター不足が問題となった昨年12月ごろから都府県の1日あたりの搾乳量が、急激に伸びています。

牛群検定加入農家の都府県乳量は、5月期29.8kgで、これは都府県で牛群検定始まって以来の最高乳量です。昨年来の生乳生産量の逼迫がこういった現象を生み出していると考えられます。しかし、一方では円安による飼料高も続いていることから、飼料効率の良い牛づくりが求められていることとなります。これを実現するには、牛群検定データの有効な活用にかかっていると言っても過言ではありません。特に今後は暑くなってくるので、牛群検定データを使った精緻な牛群管理が求められます。



後代検定の調整交配は7月までです

乳用種雄牛の遺伝評価成績の元となる調整交配（平成26年度後期候補種雄牛）は、7月一杯の交配期間となっています。調整交配は、検定農家の登録を持った検定牛に、定められた期間内に人工授精するのがルールです。調整交配用の精液を期間外まで残したり、検定未加入の農家に譲渡したりするのは、期間の内外を問わずに厳禁です。

しかし、8月以降の牛群検定の立会時において、期間外の調整交配の記録があった場合は、そのまま牛群検定で報告してください。

毛根採取にご協力下さい

今年度の牛群検定システム高度化支援事業においては、後代検定における調整交配で生産された娘牛とその同世代牛の毛根を採取し、SNP検査を行うこととなっています。後代検定の候補種雄牛娘牛を繋養されている農家のみなさんには、次のご協力をお願いします。対象農家には別途県団体から連絡があります。

① 対象牛の血統登録と牛群検定の未經産加入

② 毛根採取時の牛の固定など

また、ご協力頂いた場合は、当該牛のSNP検査結果によるゲノミック評価情報を送付します。授精の際に、乳用後継牛を生産するか、肉用肥育素牛を生産するか、判断の材料としてご活用下さい。

なお、本検査は、我が国のゲノミック評価の基礎情報（リファレンス集団）として活用され、遺伝的改良の発展に寄与する大切なデータとなります。

好評！乳量計レンタル！

乳量計のレンタルが大変ご好評を頂き、現在140台を超えてご利用頂いています。好評の要因は、リーズナブルな価格に加え、毎年行う性能検査がセットになっており、オーバーホールによるメンテナンスも行われること。きれいな状態で正確な検定が行えるところが魅力です。対象機種は以下のとおりです。



ツルーテスト ミルクメーターF型およびFV型

ワイカト ミルクメータースピードサンプラーおよびMK5型

http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei_info.html

牛群検定関連の案内 検索

牛個体識別耳標の配布について

子牛が生まれたときに装着する耳標の本年度第1回目の配布は、7月上旬から中旬に行います。第2回目以降および脱落などによる再発行耳標の配布等の詳細は、以下をご覧ください

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/ID/id-info.html>

個体識別技術情報 検索